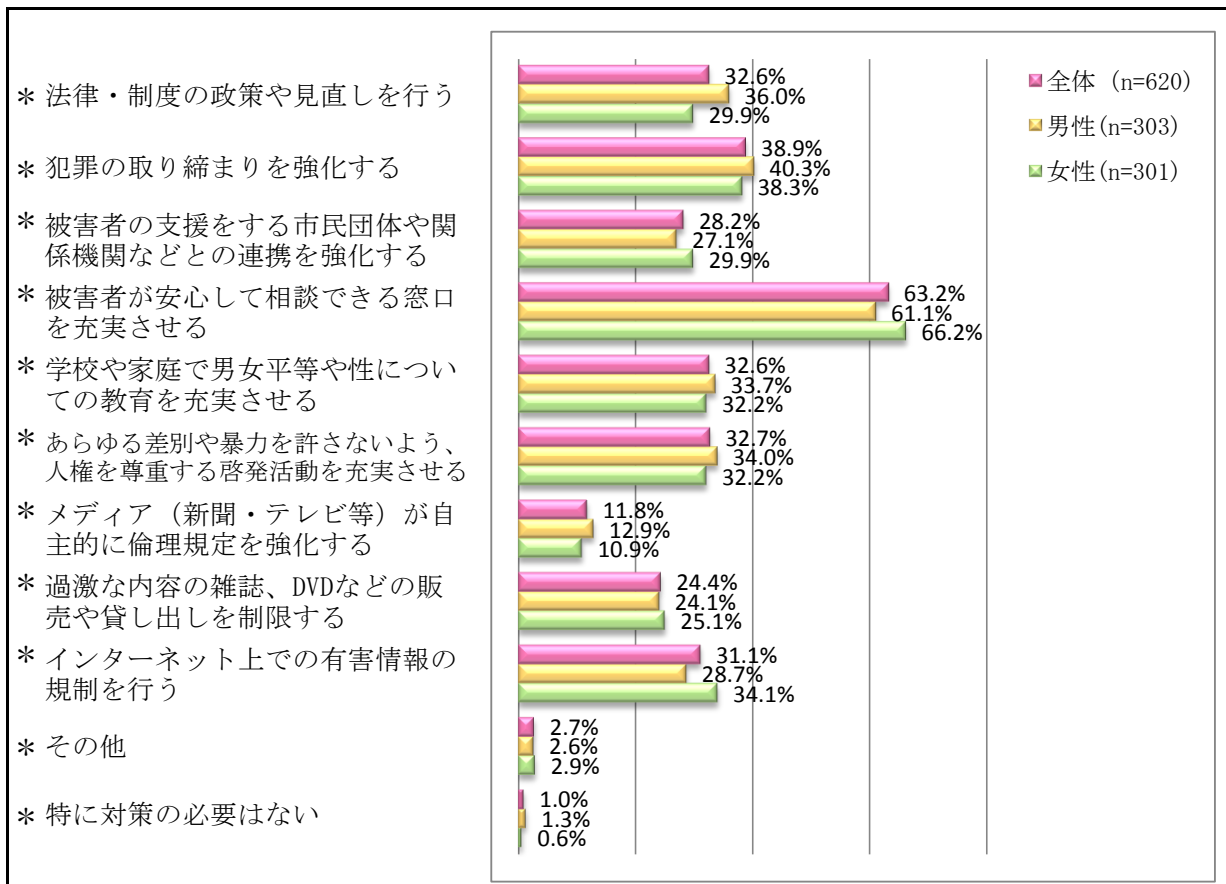


### 問13: 性犯罪、夫婦間や恋人同士での暴力、セクシャルハラスメント等女性に対する暴力をなくすための方策（複数回答）

全体、男女ともに「被害者が安心して相談できる窓口を充実させる」が6割と最も高い。次いで「犯罪の取り締まりを強化する」「あらゆる差別や暴力を許さないよう、人権を尊重する啓発活動を充実させる」などどれも殆んど同じである。



#### 「その他」と回答した人の意見

- ・男性の意識改革を促す必要がある。
- ・罰則の強化。・加害者に明確な制裁。
- ・犯罪者の罪があまりにも軽すぎ再犯が多い。日本は、罪があまりにも軽すぎる甘やかさないこと。
- ・相談窓口の相談員、スタッフの資質向上
- ・男性が女性に暴力をふるうという一方的な考えを改めること。逆のパターンもあり。
- ・被害が出てからのことばかりではなく、抑止力について、検討、対策する必要がある。防犯カメラの設置を増やすことや、一般市民からの通報や情報収集。（自治会単位での噂話などを定期的に調査。小さなことから、コツコツと…）
- ・被害者が、加害者から逃げれる環境をつくってあげることが重要だと思う。（住民票が簡単に取れる状況は良くない。）
- ・教育の見直し。男は男らしさ、女は女らしさを大切にする教育、平等とは心、喜びが平等、人権的平等であること、結婚後に夫婦が仲良くすることの大切さを教える教育
- ・見て見ぬフリをしない
- ・情報の自由にある責任をもっと明確化、強化する（ネットやTVなどのメディアの）
- ・家庭間の暴力に警察や行政がもっと介入できるようにして罰則強化をして欲しい。
- ・メディアが声を大にして報告。本人自身が考え改めるように精神面で心のケアが。必要であれば、治療が…
- ・メンタル強化
- ・身近な所で起こる問題なので、いくら制度を強化しても言えない事が現状だと思います。意味ないです。
- ・性的犯罪の防止、男女の出会いのマナーの質的向上を…